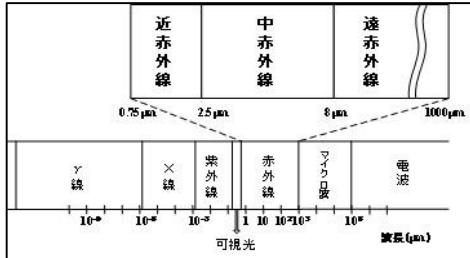
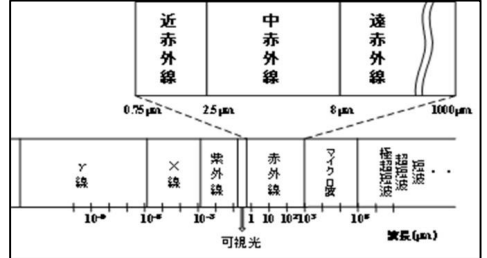


[非破壊検査技術シリーズ] 赤外線サーモグラフィ試験 III 2023 第1刷 正誤表

正誤箇所	誤	正
目次 p.iii 1.1.2 【漢字修正】	(短素子形センサ)	(単素子形センサ)
1章 p.4 左段6行目 【引用番号修正】	引用番号(32)	引用番号(33)
1章 p.4 左段23行目 【引用番号修正】	引用番号(32)	引用番号(33)
2章 p.21 図2.2.1 【表記修正】	電波 	極超短波・超短波・短波 
6章 p.151 右段7行目 【添え字】	$(1 - \varepsilon) W_{ref}$	$(1 - \varepsilon) W_{refi}$
6章 p.158 図6.1.17の説明 【漢字修正】	・・・内部温度の <u>刑事</u> 変化	・・・内部温度の <u>経時</u> 変化
6章 p.160 左段13行目 【単位修正】	図6.1.21に、20KHzで	図6.1.21に、20kHzで
6章 p.166 右段3行目と7行目 【表現修正】	<u>表面との角度が浅いほど</u>	<u>試験対象物の法線と赤外線カメラの光軸のなす角度が大きくなるほど</u>
6章 p.167 左段7行目と9行目 【表現修正】	角度が <u>深く</u> なる	角度が <u>大きく</u> なる
6章 p.172右段下から8行目～p.173 右段上から3行目 【重複箇所削除】	削除（重複） 「の材料の引張強さの・・・セラミックス等も同様」	
7章 p.213 図7.1.16の説明 【説明修正】	<u>位置補正後の差分処理画像</u>	<u>位置補正後の熱画像</u> (図7.1.14を位置補正したもの)